

相島を元気にする28の取り組み

～相島活性化プラン～

問い合わせ先 役場産業振興課 ☎962-0238 (直)



相島の漁師のいけま売り

毎月第3土曜日の午前9時から11時まで(1月、8月を除く)、新宮漁港で漁師が漁船のいけすから新鮮な魚介を直接販売しています。開始時間前から行列ができるほど好評です。人気の魚は売り切れご免!



漁村留学

平成30年度に開始した相島小学校・新宮中学校相島分校での漁村留学は、第二期生として町内の小中学生16人が通学しました。子どもたちの元気な声が島全体の活力につながっています。

相島空き家バンク

相島の空き家情報を集約し、移住希望者へ発信するため、昨年1月に空き家バンク制度を立ち上げました。今後、相島への移住・定住促進の取り組みに活用していく予定です。

お試し居住施設「鳩 -kashi-」

相島へ移住したいという人に、まずは宿泊しながら移住後の生活を考えてもらうために、島内の空き家を活用したお試し居住施設をオープンしました。地域おこし協力隊の糸永源樹さんが運営しています。





新宮漁港から町営渡船しんぐうで約20分の相島は、人口減少と少子高齢化が急速に進行しています。平成29年6月に「相島活性化協議会」を立ち上げ、相島活性化プランを策定し、さまざまな課題を克服するための取り組みを実行しています。これまでの取り組みの一部を紹介します。

特産品、お土産品の開発

島のお母さんたちが収穫し、手作業で天日干しする「相島の天然ひじき」や、新宮相島漁業協同組合が作る隠れた人気商品、魚のすり身を揚げた「ラブコロ」、島民手作りの「相島水引ストラップ」など、島の特産品を「島の駅あいのしま」やリニューアルした相島漁協の購買店で販売しています。



▲相島水引ストラップ



◀ラブコロ



ホームページ「相島.net」

相島の情報を発信する専用のホームページを開設しています。相島の紹介、さまざまな活動報告や移住を考えている人のための情報を随時更新しています。

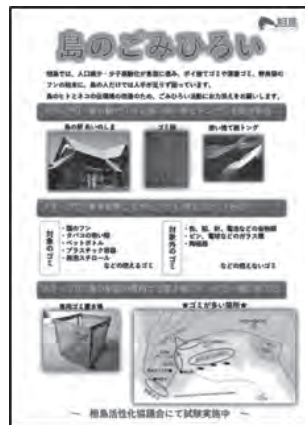


相島.net

検索

相島のごみひろい

相島では、人口減少・少子高齢化により、ポイ捨てゴミや漂着ゴミ、猫のフンの処分に人手が足りず困っています。そこで島を訪れる人にも島の美化活動にお力添えをいただく取り組みを行っています。昨年度は約400人に参加していただきました。



相島！春フェスタ

相島の春の恒例イベントとなった「相島！春フェスタ」は、相島の子どもたちによる島ガイドや漁船クルージング、地元料理や海鮮焼きの販売など、相島の魅力を盛り込んだ、毎年好評

のイベントです。

今年も4月18日(土)に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止することになりました。